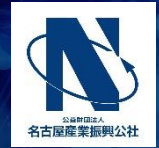




工事業+コンサル起動



業種 電気工事業
代表 今井隆太郎
住所 名古屋市北区金田町 5-5-4

・事業者の概要

同社は 20 年の社歴を持つ電気工事業。社長の今井さん家族以下 4 名の従業員で工事を請け負っている。今井社長はもともと研究熱心で、主として再生エネルギー関連の商品の自社開発を繰り返して、何度も当センターへお越しいただいていた。

・表面化している課題

多くの自社商品の試作開発から商品化を目指してきた。一方で商品化にはアイデア以外に投資資金や社内体制の構築が必要であり、同社の規模では難しく何度か頓挫していた。試作開発のための投資も経営を圧迫していた。センターを古くから利用していたら、経営分析や販路紹介等の支援を提供してきたが、いずれも商品化の難しさからうまくいかず、あらためて自社のあり方を相談にお越しいただいた。

・支援者の分析と判断

今井社長が電気工事を取引している元請け先と比べて、今井社長の知恵を頼ってこられる先が大手企業であることをお聞きして驚いた。大手企業が考えられないアイデアを提供して、難しい案件を考える今井社長はまさにアイデアマンであり、そのために寝る間を惜しんで研究する（奥様談）姿勢は、まさしくコンサルタントではないか？電気工事での売上よりも高い収益が得られるのでは？と考えた。

・課題解決への提案

コンサルタントとして難易度の高い案件の解決を受けるために、名刺を作ることを考えた。今井社長が個人的に書いているブログはまさに難易度の高い案件を解決したノウハウ。かつては味噌製造を代々行っていた「今井屋」の 11 代目に当たるので、その屋号をお借りした。

作成した名刺（味噌の「発酵」と「考」をかけたのがポイント！）



センターにて相談の様子



・実行内容

名刺を作成して、既存の取引先への案内を行った。電気工事業という枠を超えて今井社長の価値が高まった。名刺をきっかけとして取引先との信頼関係の再構築を進めている。



事業者さんの声

困ったことに対して具体的な方向を示してもらっています。おかげさまで案件の獲得につながることができました。

・成果と今後の進め方

原価を考えれば、コンサルタント収入を得ることは本業で売上を上げる以上の成果がある。効果的なマネタイズに向けて今後も支援を継続する。

(公財)名古屋産業振興公社 名古屋市新事業支援センター

〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目 6 番 3 号 名古屋市中小企業振興会館 5 階 TEL:052-735-0808 FAX:(052)735-2065

無料の
窓口相談右の二次元コードリンク先の申込フォームページから必要事項を入力し、お申し込みください
<https://ws.formzu.net/dist/S27720287/>